



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月6日

上場会社名 ピーエス・コンストラクション 株式会社 上場取引所 東
コード番号 1871 URL <https://www.psc.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 櫻林 美津雄
問合せ先責任者 (役職名) 経理・財務部長 (氏名) 平野 俊也 TEL 03-6385-9111
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	30,665	△10.1	3,012	21.4	2,873	16.0	1,752	22.2
2026年3月期第1四半期	34,119	7.7	2,480	△2.9	2,477	△2.9	1,434	△9.3

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 2,336百万円 (43.5%) 2026年3月期第1四半期 1,628百万円 (6.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	37.43	—
2026年3月期第1四半期	30.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期第1四半期	137,165	64,280	46.9	1,372.94
2026年3月期	142,464	65,486	46.0	1,398.68

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 64,280百万円 2026年3月期 65,485百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	40.00	—	80.00	120.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		50.50	—	50.50	101.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	142,600	△4.5	10,800	△16.5	10,600	△16.6	7,800	△16.4	166.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 (社名) 株式会社東葉製作所、除外 1社 (社名) ピー・エス・コンクリート株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	47,486,029株	2026年3月期	47,486,029株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	666,593株	2026年3月期	666,583株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	46,819,442株	2026年3月期1Q	46,755,349株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、役員報酬BIP信託が保有する株式 (2027年3月期1Q574,548株、2026年3月期574,548株、2026年3月期1Q639,097株) が含まれております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(連結範囲の重要な変更に関する注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
3. 補足情報	10
受注・売上・利益の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、設備投資を中心に一部で持ち直しの動きが見られたものの、物価高の長期化により個人消費には下押し圧力が見られたほか、世界経済の減速懸念が強まるなど、先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループが属する建設業界におきましては、民間設備投資やインフラ整備関連工事を中心に建設需要は底堅く推移したものの、建設資材価格の高止まりに加え、建設資材の供給制約や労務単価の上昇、建設技能労働者不足の継続など、事業を取り巻く環境には引き続き課題が見られました。

このような経営環境のもと、当社グループにおきましては、「中期経営計画2025（2025年度～2027年度）」に基づき、各種施策を推進してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、受注高408億円（前年同四半期比10.8%増）、売上高306億円（前年同四半期比10.1%減）となりました。

利益につきましては、営業利益30億円（前年同四半期比21.4%増）、経常利益28億円（前年同四半期比16.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益17億円（前年同四半期比22.2%増）となりました。

報告セグメントの業績は以下のとおりであります。

なお、当社は、2026年4月1日付で当社の連結子会社であるピー・エス・コンクリート株式会社を吸収合併しており、従来「関係会社事業」に含めていた同社の事業については、その内容に応じて、当第1四半期連結会計期間より「土木事業」及び「建築事業」に区分しております。各セグメントの前年同四半期比は、変更後の報告セグメント区分に基づき算定しております。

（土木事業）

売上高170億円（前年同四半期比10.4%減）、セグメント利益38億円（前年同四半期比25.4%増）となりました。

（建築事業）

売上高117億円（前年同四半期比16.4%減）、セグメント利益12億円（前年同四半期比0.7%減）となりました。

（関係会社事業）

売上高46億円（前年同四半期比29.0%増）、セグメント利益9億円（前年同四半期比12.1%増）となりました。

（その他事業）

売上高1億円（前年同四半期比0.6%増）、セグメント利益0億円（前年同四半期比3.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は1,078億円となり、前連結会計年度末に比べ58億円減少いたしました。これは主に受取手形、完成工事未収入金及び契約資産等が159億円、未収入金が18億円減少したことによるものであります。固定資産は293億円となり、前連結会計年度末に比べ5億円増加いたしました。これは主に投資有価証券が7億円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は1,371億円となり、前連結会計年度末に比べ52億円減少いたしました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は561億円となり、前連結会計年度末に比べ44億円減少いたしました。これは主に支払手形・工事未払金等が24億円、短期借入金が16億円減少したことによるものであります。固定負債は167億円となり、前連結会計年度末に比べ3億円増加いたしました。

この結果、負債合計は728億円となり、前連結会計年度末に比べ40億円減少いたしました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産は642億円となり、前連結会計年度末に比べ12億円減少いたしました。これは主に利益剰余金が17億円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は46.9%（前連結会計年度末は46.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年5月14日の「2026年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,343	20,201
受取手形、完成工事未収入金及び契約資産等	93,293	77,361
電子記録債権	2,865	2,667
未成工事支出金	2,381	3,376
その他の棚卸資産	766	688
未収入金	4,516	2,697
その他	774	1,094
貸倒引当金	△293	△245
流動資産合計	113,648	107,843
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	10,768	10,917
機械、運搬具及び工具器具備品	10,158	10,263
土地	8,340	8,366
リース資産	1,384	1,540
建設仮勘定	93	266
減価償却累計額	△14,196	△14,547
有形固定資産合計	16,548	16,807
無形固定資産	39	34
投資その他の資産		
投資有価証券	5,881	6,585
破産更生債権等	288	288
繰延税金資産	757	359
退職給付に係る資産	4,374	4,321
その他	1,216	1,213
貸倒引当金	△288	△288
投資その他の資産合計	12,228	12,480
固定資産合計	28,816	29,321
資産合計	142,464	137,165

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	19,223	16,809
電子記録債務	8,009	7,115
短期借入金	15,100	13,500
1年内返済予定の長期借入金	3,260	2,660
未払法人税等	2,244	880
契約負債	4,813	6,315
賞与引当金	1,090	853
完成工事補償引当金	77	83
工事損失引当金	45	17
預り金	2,906	6,043
その他	3,815	1,879
流動負債合計	60,586	56,156
固定負債		
長期借入金	9,940	9,876
再評価に係る繰延税金負債	1,250	1,250
繰延税金負債	—	238
役員退職慰労引当金	214	191
株式報酬引当金	243	256
退職給付に係る負債	3,310	3,355
資産除去債務	319	320
その他	1,113	1,239
固定負債合計	16,391	16,728
負債合計	76,978	72,884
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,218	4,218
資本剰余金	8,110	8,110
利益剰余金	46,813	45,024
自己株式	△475	△475
株主資本合計	58,667	56,878
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,021	3,631
土地再評価差額金	2,080	2,080
為替換算調整勘定	△193	△179
退職給付に係る調整累計額	1,910	1,869
その他の包括利益累計額合計	6,817	7,401
非支配株主持分	0	0
純資産合計	65,486	64,280
負債純資産合計	142,464	137,165

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	34,119	30,665
売上原価	28,867	24,558
売上総利益	5,251	6,107
販売費及び一般管理費	2,771	3,094
営業利益	2,480	3,012
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	60	29
持分法による投資利益	5	3
受取ロイヤリティー	5	2
スクラップ売却益	5	5
その他	19	12
営業外収益合計	99	57
営業外費用		
支払利息	54	124
支払保証料	22	52
支払手数料	10	12
その他	15	6
営業外費用合計	102	195
経常利益	2,477	2,873
特別利益		
固定資産売却益	1	23
特別利益合計	1	23
特別損失		
固定資産除売却損	7	6
その他	0	—
特別損失合計	8	6
税金等調整前四半期純利益	2,470	2,890
法人税等	1,036	1,138
四半期純利益	1,434	1,752
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,434	1,752

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	1,434	1,752
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	294	610
為替換算調整勘定	△45	7
退職給付に係る調整額	△17	△40
持分法適用会社に対する持分相当額	△37	6
その他の包括利益合計	194	584
四半期包括利益	1,628	2,336
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,628	2,336
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結範囲の重要な変更に関する注記)

当第1四半期連結会計期間より、当社の非連結子会社であった株式会社東葉製作所は、重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

また、当第1四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であったピー・エス・コンクリート株式会社は、当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

・税金費用の計算

税金費用に関しては、主として当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれん償却費は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	272百万円	265百万円
のれん償却費	4	4

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	土木事業	建築事業	関係会社 事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	18,235	14,065	1,716	101	34,119	—	34,119
セグメント間の内部売上高又は振替高	741	5	1,897	—	2,644	△2,644	—
計	18,977	14,070	3,614	101	36,763	△2,644	34,119
セグメント利益(売上総利益)	3,092	1,283	838	29	5,244	7	5,251

(注) 1. セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,244
調整額(セグメント間取引消去)	7
販売費及び一般管理費	△2,771
四半期連結損益計算書の営業利益	2,480

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	土木事業	建築事業	関係会社 事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	16,968	11,753	1,841	101	30,665	—	30,665
セグメント間の内部売上高又は振替高	31	4	2,822	—	2,857	△2,857	—
計	17,000	11,757	4,663	101	33,523	△2,857	30,665
セグメント利益（売上総利益）	3,878	1,274	940	30	6,123	△16	6,107

(注) 1. セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	6,123
調整額（セグメント間取引消去）	△16
販売費及び一般管理費	△3,094
四半期連結損益計算書の営業利益	3,012

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、2026年4月1日付で当社の連結子会社であったピー・エス・コンクリート株式会社を吸収合併いたしました。これに伴い、従来「関係会社事業」に含めていた同社の事業については、その内容に応じて、当第1四半期連結会計期間より「土木事業」及び「建築事業」に区分しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

受注・売上・利益の状況

区分		前連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)		当連結会計年度 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)		比較増減 (△)	
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)
受 注 高	土木事業	14,016	36.3	18,626	42.2	4,609	32.9
	建築事業	20,923	54.2	18,536	42.0	△2,387	△11.4
	関係会社事業	3,569	9.2	6,877	15.6	3,307	92.7
	その他事業	101	0.3	101	0.2	0	0.6
	計	38,610	100.0	44,141	100.0	5,531	14.3
	調整額	△1,779	—	△3,320	—	△1,541	—
	合計	36,831	—	40,821	—	3,989	10.8
売 上 高	土木事業	18,977	51.6	17,000	50.7	△1,977	△10.4
	建築事業	14,070	38.3	11,757	35.1	△2,313	△16.4
	関係会社事業	3,614	9.8	4,663	13.9	1,049	29.0
	その他事業	101	0.3	101	0.3	0	0.6
	計	36,763	100.0	33,523	100.0	△3,240	△8.8
	調整額	△2,644	—	△2,857	—	△213	—
	合計	34,119	—	30,665	—	△3,453	△10.1
利 益	土木事業	3,092	59.0	3,878	63.3	786	25.4
	建築事業	1,283	24.5	1,274	20.8	△9	△0.7
	関係会社事業	838	16.0	940	15.4	101	12.1
	その他事業	29	0.5	30	0.5	0	3.3
	計	5,244	100.0	6,123	100.0	879	16.8
	調整額	7	—	△16	—	△23	—
	合計	5,251	—	6,107	—	855	16.3

(注) 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。